

種子島の歴史・文化・自然について。

テーマ:(ハゴ)

写真やイラスト及びその説明 / 場所(地図上に書き込み, 説明を書く)

※ 注意…単なる引き写しではなく、オリジナリティーを追究し、面白い内容を目指すこと。



ハゴ は 熱帯、亜熱帯に分布しており、但温で湿度の高い場所がハゴに適した生息地である。西之表市にあるハゴ自生群落は、松や竹の林で覆われた、小川が流れる流域約1kmにある。

● **特徴**

根茎が立ち上がる木性シダで、大きなものでは高さ7~8mに達する。

乾燥を嫌い、土だけがなく茎も乾いてしまうと枯れてしまう。

● **名前の由来**

九州の方言でシダの総称的意味をもつとされている。

● **ハゴの花言葉**

ハゴはシダ植物で、花を咲かせないため、花言葉はない。シダ植物全体には花言葉があり、**愛しい、誠実、夢、愛嬌**である。おと愛わらない姿から「誠実」といって花言葉になった。

● **実際に行ってきて**

とても川がきれいで、空気が澄んでいった。蒸まっさらな不思議な感覚があり、時の流れが

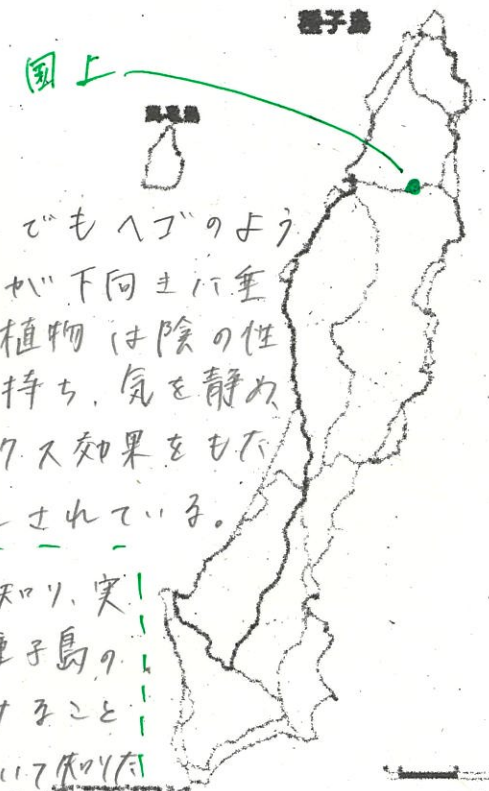
止まったような場所だ。種子島にいる間に1回だけ行ってきてほしい。とてもリフレッシュできる落ち着くところだった。



科・属 ハゴ科 / ハゴ属
原産国 日本、東南アジア
分類 常緑大型シダ植物

市指定天然記念物

H22.3.9



風水でもハゴのように葉が下向きに垂れる植物は陰の性質を持ち、気を静めリラックス効果をもたらすとされている。

中学生の時にハゴのことを知り、実際に行って調べてみて種子島のいいところをまた1つ見つけることができたので他にも植物について調べてみた。

※ 参考文献/出典 (著者名, 書名, 出版社名, 出版年), HP (サイト名, URL)

(例) ・井元正流『種子島』(春苑堂出版, 平成11(1999)年)

・西之表市役所HP (<http://www.city.nishinoomote.lg.jp/admin/index.html>)

o <https://www.kagoshima-kankou.com/guide/51155>

o <https://www.shuminoengei.jp/>

o <https://hanamokusampo.jp>

評価

A: オリジナルな見解が盛り込まれている。 B: 一通り書けている。 C: 不十分な分量・内容。